



ISSN 2189-3861

Makino

牧野植物同好会会誌

105号

研究会の予定

8月	第719回	野外研究会	成東の食虫植物	2
9月	第720回	野外研究会	渡良瀬遊水地の植物(3)	2
10月(1)	第721回	野外研究会	陣馬山(陣場山)	2
10月(2)	第722回	野外研究会	多摩森林科学園(キノコの観察)	2
11月	第723回	野外研究会	首都大学東京(南大沢)周辺の植物	2
12月	第724回	野外研究会	浜離宮恩賜庭園(森の観察シリーズ6—都市篇)	3

森の樹木 構成種と更新・分布、生態学的特色 第1回

亜高山帯針葉樹林のモミ属	谷本丈夫	4
--------------	------	---

牧野富太郎先生の採集品(31)

オナガウラボシ <i>Polypodium lineare</i> Thunb. var. <i>caudatum</i> Makino	加藤億重	5
--	------	---

植物雑記(106)

樹木の楽しみ〔5〕ニシキギ科ニシキギ属	長谷川義人	6
---------------------	-------	---

フラワーエコロジストの目

写真で見る花の知恵〔6〕ウマノズクサ	田中 肇	8
--------------------	------	---

牧野ワールドを巡る 第11回

牧野富太郎と満州に咲くカタクリの花(前篇)	田中純子	9
-----------------------	------	---

花のひろば(14)

アズマシャクナゲなど	高倉瑤子	10
ゴンドワナ植物のこと	磯部和久	10

野外研/研究会の記録

1月	第708回	新春草木散策	中嶋英敏	11
2月	第710回	小石川植物園 常緑樹の冬芽など	内田典子	11
3月	第711回	多摩森林科学園のヤブザクラとホシザクラ	子松時尚	12
4月(1)	第712回	三浦半島 神武寺から鷹取山	金子龍次	13
4月(2)	第713回	都市農業公園の桜	古田満規子	14
5月(2)	第715回	渡良瀬遊水地の植物(2)	子松時尚	15

情報ネット(展示会案内、事務局お知らせ等)		16
-----------------------	--	----

題字・イラスト
牧野 富太郎

2016年8月

Makino: Bulletin of the Makino Botanical Club, No. 105, August 2016

研究会の予定

(非会員の方の参加費が変わりました)

【参加ご希望の方は必ずお読みください】

- 1 野外研究会は通常午後にわたりますので、弁当や飲料をご持参ください。
- 2 ルーベヤカメラ、図鑑類、メモ帳、ものさし、会員バッジ(会員のみ)、くすり、健康保険証などご用意ください。
- 3 安全性のある観察に適した靴と服装(帽子着用)でご参加ください。必要に応じ、雨具、レインスパッツ、手袋、長靴などもご準備ください。
- 4 **参加費**(500円/非会員 1000円/学生は一律 200円)は講師謝礼・資料代・保険料に関わる費用です。非会員の方の参加費は2016年3月6日運営会議で改定されました。別途入園料などが必要な場合もあります。
- 5 申込制以外の場合も、できるだけホームページから申込んでください。

8月 第719回 野外研究会

成東の食虫植物 (申込限定: 先着 20名)

ナガバノイシモチソウ・コモウセンゴケ・ホザキノミミカキグサなどを中心に観察します。解説は「成東・東金食虫植物群落を守る会」会員に依頼しています。

(担当: 田中純子・岩崎敏子)

期 日 8月19日(金)

集 合 成東駅前 10時10分

千葉発9時16分の銚子行きに乗車して成東10時5分着。
成東駅前からタクシー(料金1000円割勘)

案 内 子松時尚氏(本会会員)

申 込 7月1日から受付。できるだけホームページをご利用ください。電話の場合03-6904-2963(岩崎)へ。

.....

9月 第720回 野外研究会

渡良瀬遊水地の植物 (3)

ワタラセツリフネソウとサデクサ・サクラタデ等のタデ科の植物を中心に観察します。昨年は台風の為中止になりましたが、今回は実現させたいものです。

(担当: 岩崎敏子・波多野雅信)

期 日 9月24日(土)

集 合 板倉東洋大前駅 9時20分

東武日光線北千住発8:21の区間快速に乗車して板倉東洋大前駅9:10着。帰路は藤岡駅までシャトルバス(100円)。

講 師 子松時尚氏(本会会員)

.....

10月(1) 第721回 野外研究会

陣馬山(陣場山)

キク科の日本産アザミ属やアジア産トウヒレン属、キンポウゲ科のトリカブト属、キンバイソウ属などの分類学的研究、日本の高山フロラに関する分類地理学的研究などで著名な門田裕一先生をお招きし、陣馬山のフィールドで本格的な植物観察の指導をいただきます。できるだけ多くの植物の同定などを対象にした通常の観察会とは異なり、属や種を限定して、実物を観ながらその背後にある専門的研究内容を含めたお話などが伺える貴重な機会です。(やや健脚

向き)。(担当: 子松時尚・磯部和久)

期 日 10月7日(金) 雨天中止

集 合 JR高尾駅 北口改札口 8時15分

(8時34分発の「陣馬高原下」行きのバスに乗車します。)

講 師 門田裕一氏(国立科学博物館名誉研究員)

.....

10月(2) 第722回 野外研究会

多摩森林科学園(キノコの観察)

久しぶりにキノコの観察会を多摩森林科学園で行います。園内で見られるキノコ類を観察して、キノコの分類を勉強しましょう。講師は現在多摩森林科学園の研究員の根田仁先生に担当していただきます。『きのこ博士入門—たのしい自然観察』(写真: 伊沢正名)ほかキノコや菌類などの著書を何冊も出版されて、活動されております。

(担当: 坂本アヤ子・北住拓也)

期 日 10月29日(土)

集 合 中央線高尾駅下車 多摩森林科学園 10時

(別途入園料が必要。各自でお求めください。)

講 師 ^{ねだ ひとし}根田 仁氏(森林総合研究所微生物研究領域長)

.....

11月 第723回 野外研究会

首都大学東京(南大沢)周辺の植物

牧野標本館が付置されている首都大学東京は八王子市南大沢の多摩丘陵の一画にあります。一帯は近年、開発が進んでその様相を大きく変化させていますが、開発されていない斜面には照葉樹林であったかつての面影を色濃く残しています。それらを含めた晩秋の雑木林(二次林)の中をゆっくりと歩きながら、ヤブザクラ、オオツクバネガシ、シラカシなど、いろいろな種類の形態を観察します。加藤偉重先生が、長年研究のため通われる度に視野に入る気になる緑地とのこと、一般の植物観察ガイドブックにはないオリジナルなコースですので楽しみです。

(担当: 磯部和久・子松時尚)

期 日 11月11日(金)

集 合 京王相模原線南大沢駅 改札口 10時

(新宿駅から乗り、調布駅で橋本行きに乗り換えます。直通もあります。)

講師 加藤億重^{のぶしげ}氏 (牧野標本館客員研究員・本会顧問)

.....

12月 第724回 野外研究会

浜離宮恩賜庭園 (森の観察シリーズ6—都市篇)

江戸時代、この地に大名屋敷が建てられた以降360年の歴史をもつ本庭園は、「潮入り池泉回遊式庭園」として有名です。都内最大とされる樹齢300年のクロマツをはじめ、多くの植物が池泉と関係しながら巧みに配されています。長い年月の間、人との関わりの中で、どのような植物が好まれ、環境に適応させてきたか、そして生態的にはどうなのか、谷本会長に伺い、案内していただきます。また、庭園構成や茶屋などのランドスケープと建築的な面を建築家でもある磯部会員が補足されます。今年最後の野外研。初冬の時間を豊かに過ごしましょう。

(担当：岩崎敏子・牧野澄夫)

期日 12月17日(土) 雨天中止(小雨決行)

集合 浜離宮恩賜庭園大手門口 10時

(別途入園料が必要。一般300円、65歳以上半額。)

交通アクセス：新橋駅(JR、または地下鉄銀座線・浅草線)

下車、汐留方面へ徒歩12分。その他あり。

講師 谷本丈夫氏(本会会長)・磯部和久氏(本会会員)

【2017年1月以降の予定】

.....以下次号.....

1月 第725回 研究会

室内会

期日 2017年1月22日(日)

会場 東京農業大学「食と農」の博物館

.....

2月 第726回 野外研究会

落葉樹と常緑樹の冬芽など (高尾の日影沢)

期日 2月11日(土)

講師 子松時尚氏(本会会員)

.....

3月 第727回 野外研究会 バス研

フクジュソウとセツブンソウなど (四阿屋山)

期日 3月18日(土)

講師 豊田武司氏(本会副会長)

.....

4月(1) 第728回 野外研究会

遺伝研(三島)の桜

期日 4月7日(金)

講師 西田尚道氏(本会顧問)・子松時尚氏(本会会員)

.....

4月(2) 第729回 野外研究会

サクラソウなど

期日 4月21日(金)

講師 谷本丈夫氏(本会会長)

.....

5月(1) 第730回 野外研究会

渡良瀬遊水地の植物(4)

期日 5月8日(月)

講師 子松時尚氏(本会会員)

.....

5月(2) 第731回 野外研究会

横沢入のスゲなど(2)

期日 5月14日(日)

講師 長嶋紘一氏(本会会員)

※昨年11月の第706回野外研「奥多摩の紅葉」の記録は都合により次号に掲載いたします。本年5月(1)第714回野外研「横沢入りのスゲ観察」の記録も次号掲載予定。
【前号の訂正ほか】 p.3の第721回野外研「陣馬山」は今号のように「陣馬山(陣馬山)」
といたします。またp.13の左列上から9行目の「新種」は「品種」の誤りでした。